

経産省による事業

平成30年度

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金

■ 次世代省エネ建材支援事業

申請書及び提出書類の記入例 (補助金を申請される方向け)

平成30年5月

1. 戸建住宅の申請について

交付申請書 (様式第1)

【戸建住宅】

様式第1 (交付申請書)

平成 30 年 6 月 5 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

書類の作成日(捺印した日付)を記入してください。
※公募期間内の日付でなければ、受理されないのをご注意ください。

代表理事名は「赤池学」と記入してください。

申請者郵便番号 123 - 4567

住所 東京都中央区中央1-2-3

氏名・住所は住民票のとおり
に記入してください。

(ふりがな) じせだい たろう
氏名または 次世代 太郎
代表者名等

登録印を押印してください。

生年月日 昭和 30 年 3 月 3 日

実印

共同申請者 郵便
(リース業者等) 住所
会社

共同申請者(リース業者等)がいる場合のみ記入してください。
手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。
※所有権がリース業者等でない場合(支払委託・個別クレジット)、
共同申請としないでください。

代表者等名

実印

手続代行者がいる場合のみ記入してください。

手続代行者郵便番号 321 - 9876

住所 神奈川県横浜市横浜5-4-32

会社名 株式会社代行

代表者等名 手続 大吉

実印

事業年度は「30」と記入してください。

登録印を押印してください。

平成 30 年度

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金

(住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)

(次世代省エネ建材支援事業)

交付申請書

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)(次世代省エネ建材支援事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第4条の規定に基づき、以下のとおり経済産業省からの省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)交付要綱第3条に基づく国庫補助金に係る補助事業の補助金の申請をします。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

交付申請書 (様式第1-2)

1. 工事対象住宅の情報

申請する住宅の所在地を記入してください。

申請住宅の住所	〒 123 - 4567
	東京 都 中央 区 中央1-2-3

2. 補助金交付申請予定額

1,157,400

円 (税抜)

総括表の補助金交付申請予定額(E)が自動計算にて転記されます。

3. 事業期間

着工予定日	平成 30 年 9 月 1 日	完了予定日	平成 30 年 9 月 27 日
-------	-----------------	-------	------------------

4. 暴力団排除に関する誓約

工事の着工予定日、完了予定日(申請内容に係る一連の工事及び支払いが完了する日)を記入してください。

別紙1に記載の暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに同意します。

5. 申請者連絡先

電話番号	(03) 9999 - 9999	E-mail	jisedai @ sii.or.jp
FAX番号	(03) 9999 - 9999	緊急連絡先(携帯等)	(090) 9999 - 9999

6. 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所属	
担当者			@
住所	〒	県	市
電話番号	() -	緊急連絡先(携帯等)	() -
FAX番号	()		

・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。
 ・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
 ・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。
※手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。

・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。
 ・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
 ・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。

7. 手続代行者連絡先

会社名	株式会社代行	所属	営業部
担当者	手続 陽子	E-mail	tetsuzuki @ daiko.co.jp
住所	〒 321 - 9876		
	神奈川県 横浜市		横浜5-4-32
電話番号	(045) 555 - 5555	緊急連絡先(携帯等)	(070) 7777 - 7777
FAX番号	(045) 555 - 6666		

暴力団排除に関する誓約事項 (別紙1)

別紙 1

様式第1の「作成日」と同日を記入してください。

平成 30 年 6 月 5 日

暴力団排除に関する誓約事項

申請書の提出をもって同意したとみなしますので、誓約内容について熟読してください。

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

実施計画書 (定型様式1)

実施計画書

※□の箇所は、該当項目に■を付ける

工事対象住所について、該当項目を選択してください。

1. 申請者 所有者 個人 法人

いずれも利用しない場合、「利用予定なし」を選択してください。

2. リース等の形態 利用予定なし リース利用 支払い委託 個別クレジット

3. 住宅の概要 所有区分 所有 所有予定者(転売含む) 賃貸

築年数 30 年

工法 木造(軸組工法) 木造(枠組壁工法) S造 RC造
 SRC造 その他 ()

4. 導入製品 <必須の導入製品> ↓該当する導入製品をチェックすること。

断熱パネル 潜熱蓄熱建材

導入する製品を選択してください。
 ※「断熱パネル」又は「潜熱蓄熱建材」は必須です。

<任意の導入製品>

玄関ドア 窓 (カバー工法) (内窓取付) ガラス (ガラス交換) (建具交換) 調湿建材

5. 他の補助金への申請

無
 有
 ※「有」に■を付けた場合、以下を確認の上、申請(予定も含む)している補助金等の名称と補助対象部位を記入すること。
 補助金を重複して受け取れない場合があるので注意すること。
 補助金等の名称 ① () 補助対象部位 ()
 ② () ()

「有」に■を付けた場合、申請(又は申請予定)の補助金の名称及び補助対象部位を必ず記入してください。

総括表 (定型様式2)

総括表

 …自動計算(リンク含む)
 …申請者入力欄
 …明細書が複数ページに渡る場合等は、自動計算不可(リンク含む)

<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)	居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)
①	リビング	19.87 ㎡	⑥		㎡
②	和室(押入含む)	11.59 ㎡	⑦		㎡
③		㎡	⑧		㎡
④		㎡	⑨		㎡
⑤		㎡	⑩		㎡
合計					31.46 ㎡

断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の名称と床面積を記入してください。居室No.は図面等と整合性を取ってください。

↑ 小数点第2位まで、3位切捨て

<全館空調の有無>

無 有 有の場合、延床面積を記入してください。⇒ **延床面積** ㎡

※「明細書」を先に記入すること 全館空調「有」の場合、延床面積を記入してください。

明細書より自動で転記されます。ただし、明細書が複数枚に渡る場合、各導入製品ごとの合計金額を記入してください。

- ・見積書及び明細書を基に、導入製品ごとの補助対象経費の合計を下表に記入すること。
- ・補助対象経費の合計は、必ず[税抜]で記入すること。
- ・明細書及び別添の見積書の金額と整合性が取れていること。

<補助対象経費の算出>

導入製品		補助対象経費の合計 [税抜]	
必須製品	断熱パネル	計	922,500 円
	潜熱蓄熱建材	計	323,000 円
導入必須製品の補助対象経費合計(A)		計	1,245,500 円
任意の製品	窓(カバー工法・内窓取付)	計	454,500 円
	玄関ドア	計	330,000 円
	ガラス(ガラス交換・建具交換)	計	円
	調湿建材	計	284,800 円
任意の製品の補助対象経費合計(B) ※(A)以下であること		計	1,069,300 円

必須導入製品の補助対象経費合計を上回る申請はできません。

各項目金額が自動計算されます。

<補助金交付申請予定額の算出>

見積書の補助対象経費(C) [(A) + (B)]	計	2,314,800 円
補助率の計算(D) [(C) / 2]	計	1,157,400 円

小数点以下は切捨て。

↓【様式1-2 交付申請書】の「2. 補助金交付申請予定額」に転記

補助金交付申請予定額(E) ※(D)又は200万円のいずれか低い金額		1,157,400 円
---------------------------------------	--	--------------------

補助率の計算結果(D)と200万円の低い方の金額になります。

<補助対象外経費>

その他工事費用・諸経費(F)	計	3,185,200 円
消費税(G)	計	440,000 円

見積書の補助対象外経費の合計を記入してください。

<見積書の合計金額>

↓ 別添の見積書の合計金額と一致していること

見積書の合計金額(H) [(C) + (F) + (G)]	計	5,940,000 円
-------------------------------	---	--------------------

見積書の金額と一致させてください。

明細書 (定型様式3) 【断熱パネル】

明細書 【断熱パネル】

※複数枚に及ぶ場合
(/ ページ)

<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	居室No.	居室等の名称
①	リビング	⑥	
②	和室(押入含む)	⑦	
③		⑧	
④		⑨	
⑤		⑩	

総括表より引用
されます。

総括表より引用。
総括表の<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>を先に記入すること。

税抜金額を記入してください。

<見積書の補助対象経費>

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず[税抜]に修正して作成すること。

↓小数点第2位まで、3位切捨て

部位	費目	居室No.	SII登録型番	メーカー名	製品名	施工面積(m ²)	金額(円) [税抜]
壁	材料費	①	JP999999	パネル工業株式会社	次世代パネルA	16.05 m ²	401,250
		②	JP999999	パネル工業株式会社	次世代パネルA	14.70 m ²	367,500
						m ²	
						m ²	
						m ²	
						工事費(一式)	153,750
						計	922,500
天井	材料費					m ²	
						m ²	
						m ²	
						m ²	
					工事費(一式)		
					計		
床	材料費					m ²	
						m ²	
						m ²	
						m ²	
					工事費(一式)		
					計		
断熱パネルの補助対象経費の合計[税抜]							922,500

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

明細書 (定型様式3) 【潜熱蓄熱建材】

明細書【潜熱蓄熱建材】

<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)	居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)
①	リビング	19.87	⑥		㎡
②	和室(押入含む)	11.59	⑦		㎡
③		㎡	⑧		㎡
④		㎡	⑨		㎡
⑤		㎡	⑩		㎡
		合計		31.46	㎡

総括表より引用されます。

に及ぶ場合
ページ)

総括表より引用。
総括表の<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>を先に記入すること。

税抜金額を記入してください。

<見積書の補助対象経費>

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず「税抜」に修正して作成すること。

！小数点第2位まで、3位切捨て

部位	費目	居室No.	構成	SII登録型番	メーカー名	製品名	蓄熱量 (kJ/㎡)	施工面積 (㎡)	厚み (mm)	蓄熱量合計 (kJ/㎡)	厚み合計 (mm)	金額(円) [税抜]	
壁	材料費								㎡				
									㎡				
										㎡			
										㎡			
										㎡			
工事費(一式)													
計													
天井	材料費								㎡				
									㎡				
										㎡			
										㎡			
										㎡			
工事費(一式)													
計													
床	材料費	①	一層目	JT888888	蓄熱建材株式会社	潜熱蓄熱フローリング	400	10.00	㎡	12		238,000	
									㎡		4,000	12	
										㎡			
										㎡			
										㎡			
										㎡			
										㎡			
										㎡			
工事費(一式)												85,000	
計												323,000	
潜熱蓄熱建材の補助対象経費の合計[税抜]												323,000	

該当する構成を選択してください。
<選択肢>
・一層目 ・二層目 ・三層目 ・四層目

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

自動計算されます。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

総括表で全館空調「有」を選択した場合、延床面積当たりの蓄熱量が自動で計算されます。
※セルの色づけはなくなります。

<居室ごとの床面積あたりの蓄熱量の算出>

■全館空調「無」の場合

居室No.	蓄熱量合計(kJ)	床面積(㎡)	床面積あたりの蓄熱量(kJ/㎡)	居室No.	蓄熱量合計(kJ)	床面積(㎡)	床面積あたりの蓄熱量(kJ/㎡)
①	4,000	19.87	201	⑥			
②				⑦			
③				⑧			
④				⑨			
⑤				⑩			

■全館空調「有」の場合

延床面積あたりの蓄熱量(kJ/㎡)

総括表で全館空調「無」を選択した場合、上記の明細書をもとに居室No.ごとの床面積あたりの蓄熱量が自動計算されます。

明細書 (定型様式3) 【窓 (カバー工法・内窓取付) 及び玄関ドア】

明細書 【窓(カバー工法・内窓)及び玄関ドア】

※複数枚に及ぶ場合
(/ ページ)

<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	居室No.	居室等の名称
①	リビング	⑥	
②	和室(押入含む)	⑦	
③		⑧	
④		⑨	
⑤		⑩	

総括表より引用
されます。

総括表より引用。
総括表の<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>を先に記入すること。

<見積書の補助対象経費>

- ・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず[税抜]に修正して作成すること。
- ・窓番号は平面図との整合性をとり記入すること。

税抜金額を記入してください。

改修工法

カバー工法

費目	居室No.	窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名 (シリーズ名)	窓サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	
						幅(W)	高さ(H)						
材料費	①	AW-1	JW777777	株式会社AZガラス	AZガラスシリーズ	1,800	× 2,000	3.60	1	3.60	144,000	144,000	
	②	AW-2	JW777777	株式会社AZガラス	AZガラスシリーズ	1,500	× 2,000	3.00	1	3.00	120,000	120,000	
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
数量・面積・材料費計											2	6.60	264,000
											工事費(一式)		132,000
											計		396,000

窓番号は平面図と整合性
を取って記入してください。

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

改修工法

内窓取付

費目	居室No.	窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名 (シリーズ名)	窓サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	
						幅(W)	高さ(H)						
材料費	②	AW-3	JW666666	ウインドウYZ株式会社	YZ内窓シリーズ	1,500	× 1,300	1.95	1	1.95	48,000	48,000	
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
	×												
数量・面積・材料費計											1	1.95	48,000
											工事費(一式)		10,500
											計		58,500
窓の補助対象経費の合計[税抜]													454,500

窓番号は平面図と整合性
を取って記入してください。

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

改修工法

玄関ドア

費目	SII登録型番	メーカー名	製品名	数量 (b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)
材料費	JD555555	株式会社DOOR	玄関ドアEEE型	1	250,000	250,000
工事費(一式)						80,000
計						330,000

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

明細書 (定型様式3) 【ガラス (ガラス交換・建具交換) 及び調湿建材】

明細書 【ガラス(ガラス交換・建具交換)及び調湿建材】

※複数枚に及ぶ場合
(/ ページ)

<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)	居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)
①	リビング	19.87 ㎡	⑥		㎡
②	和室(押入含む)	11.59 ㎡	⑦		㎡
③		㎡	⑧		㎡
④		㎡	⑨		㎡
⑤		㎡	⑩		㎡
		合計			31.46 ㎡

総括表より引用。
総括表の<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>を先に記入すること。

総括表より引用されます。

税抜金額を記入してください。

<見積書の補助対象経費>

- ・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず[税抜]に修正して作成すること。
- ・窓番号は平面図との整合性をとり記入すること。

改修工法	ガラス交換
------	-------

費目	居室No.	窓番号	ガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名	ガラスサイズ(mm)		面積(㎡)	枚数	面積計(a)×(b)	単価(円)(c)	金額(円)[税抜](b)×(c)
							幅(W)	高さ(H)					
材料費								×					
								×					
								×					
								×					
								×					
								×					
								×					
数量・面積・材料費計													
											工事費(一式)		
											計		

窓番号は平面図、ガラス番号は
姿図と整合性を取って記入して
ください。

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に必要な
経費の内、補助対象となる工
事費を一式で記入してください。

改修工法	建具交換
------	------

費目	居室No.	窓番号	ガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名 (シリーズ名)	ガラスサイズ(mm)		面積(㎡)	窓数	面積計(a)×(b)	単価(円)(c)	金額(円)[税抜](b)×(c)
							幅(W)	高さ(H)					
材料費								×					
								×					
								×					
								×					
								×					
数量・面積・材料費計													
											工事費(一式)		
											計		
ガラスの交換の補助対象経費の合計[税抜]													

窓番号は平面図、ガラス番号は
姿図と整合性を取って記入して
ください。

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に
必要な経費の内、補助
対象となる工事費を一
式で記入してください。

左記の明細書をもとに
自動計算されます。

改修工法	調湿建材
------	------

費目	居室No.	部位	SII登録型番	メーカー名	製品名	施工面積(㎡)	金額(円)[税抜]	
							小	大
材料費	①	壁	JC333333	CC調湿株式会社	さらさら調湿E	11.28 ㎡	101,520	
	②	壁	JC333333	CC調湿株式会社	さらさら調湿E	10.92 ㎡	98,280	
						㎡		
						㎡		
						㎡		
工事費(一式)							85,000	
							計	284,800

施工する部位を選択してください。
<選択肢>
・壁 ・天井 ・床

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。
上記表以外の居室を施工する場合、空欄で結構です。

補助対象製品の施工に必要な
経費の内、補助対象となる工
事費を一式で記入してください。

施工する居室と隣接する<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.を記入してください。

上記表以外の居室を施工する場合、施工する居室の名称と施工面積を記入してください。

<居室ごとの施工面積計算>

居室No.	施工面積合計(㎡)	居室の床面積(㎡)		居室No.	施工面積合計(㎡)	居室の床面積(㎡)	
		①	②			③	④
①	11.28 ㎡	19.87 ㎡		⑥		㎡	㎡
②	10.92 ㎡	11.59 ㎡		⑦		㎡	㎡
③	㎡	㎡		⑧		㎡	㎡
④	㎡	㎡		⑨		㎡	㎡
⑤	㎡	㎡		⑩		㎡	㎡

■上記以外で調湿建材を施工する居室等

隣接する居室の居室No.	隣接した居室の名称	施工面積(㎡)
		㎡
		㎡
		㎡

2. 集合住宅の申請について

《集合住宅1棟の改修を申請される方へ》

- 集合住宅用の申請様式を住戸数分作成してください。
- 様式第1・1-2、暴力団排除に関する誓約事項・役員名簿、実施計画書は1部のみの作成で結構です。
- 総括表及び明細書については、同様の住戸タイプ及び改修内容の場合に限り、総括表に住戸タイプと戸数を記入し纏めて作成してください。

交付申請書 (様式第1)

【集合住宅】

様式第1 (交付申請書)

平成 30 年 6 月 5 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

書類の作成日(捺印した日付)を記入してください。
※公募期間内の日付でなければ、受理されないのをご注意ください。

代表理事名は「赤池学」と記入してください。

申請者郵便番号 123 - 4567

住所 東京都中央区中央1-2-3
次世代レジデンス456号室

氏名・住所は住民票のとおり
に記入してください。
(郵便物の届く部屋番号
等まで記入してください。)

(ふりがな) じせだい たろう

登録印を押印してください。

氏名または
代表者名等 次世代 太郎

生年月日 昭和 30 年 3 月 3 日

素印

共同申請者 郵便
(リース業者等) 住所

共同申請者(リース業者等)がいる場合のみ記入してください。
手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。
※所有権がリース業者等でない場合(支払委託・個別クレジット)、
共同申請としないでください。

代表者等名

実印

手続代行者がいる場合のみ記入してください。

手続代行者郵便番号 321 - 9876

住所 神奈川県横浜市横浜5-4-32

会社名 株式会社代行

代表者等名 手続 大吉

素印

事業年度は「30」と記入してください。

登録印を押印してください。

平成 30 年度

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金

(住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)

(次世代省エネ建材支援事業)

交付申請書

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)(次世代省エネ建材支援事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第4条の規定に基づき、以下のとおり経済産業省からの省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)交付要綱第3条に基づく国庫補助金に係る補助事業の補助金の申請をします。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

交付申請書 (様式第1-2)

1. 工事対象住宅の情報

申請する住宅の所在地を記入してください。

申請住宅の住所	〒 123 - 4567 東京 都 中央 区 中央1-2-3 次世代レジデンス456号室
---------	---

2. 補助金交付申請予定額

971,805

円 (税抜)

総括表の補助金交付申請予定額(E)が自動計算にて転記されます。※1棟改修の場合、合計金額を転記してください。

3. 事業期間

着工予定日	平成 30 年 9 月 1 日	完了予定日	平成 30 年 9 月 27 日
-------	-----------------	-------	------------------

4. 暴力団排除に関する誓約

工事の着工予定日、完了予定日(申請内容に係る一連の工事及び支払いが完了する日)を記入してください。

別紙1に記載の暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに同意します。

5. 申請者連絡先

電話番号	(03) 9999 - 9999	E-mail	jisedai @ sii.or.jp
FAX番号	(03) 9999 - 9999	緊急連絡先(携帯等)	(090) 9999 - 9999

6. 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所属	
担当者			@
住所	〒	県	市
電話番号	() -	緊急連絡先(携帯等)	() -
FAX番号	()		

・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。
・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。
※**手続代行者の記入欄ではありませんのでご注意ください。**

・問い合わせ等で確実に対応できる実務担当者を記入してください。
・E-mailアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。

7. 手続代行者連絡先

会社名	株式会社代行	所属	営業部
担当者	手続 陽子	E-mail	tetsuzuki @ daiko.co.jp
住所	〒 321 - 9876 神奈川県 横浜市 横浜5-4-32		
電話番号	(045) 555 - 5555	緊急連絡先(携帯等)	(070) 7777 - 7777
FAX番号	(045) 555 - 6666		

暴力団排除に関する誓約事項 (別紙1)

別紙 1

様式第1の「作成日」と同日を記入してください。

平成 30 年 6 月 5 日

暴力団排除に関する誓約事項

申請書の提出をもって同意したとみなしますので、誓約内容について熟読してください。

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

実施計画書 (定型様式1)

実施計画書

※□の箇所は、該当項目に■を付ける

工事対象住所について、該当項目を選択してください。

1. 申請者 所有者 個人 法人

いずれも利用しない場合、「利用予定なし」を選択してください。

2. リース等の形態 利用予定なし リース利用 支払い委託 個別クレジット

3. 住宅の概要 所有区分 所有 所有予定者(転売含む) 賃貸

所有形態 1住戸 1棟

築年数 25 年

棟数 棟

総戸数 戸

改修する戸数 戸

1住戸所有の場合、記入不要です。
(グレーアウトされます。)
1棟所有の場合、必ず記入してください。

工法 木造(軸組工法) 木造(枠組壁工法) S造 RC造
 SRC造 その他 ()

4. 導入製品 <必須の導入製品> ↓該当する導入製品をチェックすること。

断熱パネル 潜熱蓄熱建材

導入する製品を選択してください。
※「断熱パネル」又は「潜熱蓄熱建材」は必須です。

<任意の導入製品>

玄関ドア 窓 (カバー工法) (内窓取付) ガラス (ガラス交換) (建具交換) 調湿建材

5. 他の補助金への申請

無
 有

※「有」に■を付けた場合、以下を確認の上、申請(予定も含む)している補助金等の名称と補助対象部位を記入すること。

補助金を重複して受け取れない場合があるので注意すること。

補助金等の名称 ① () 補助対象部位 ()
② () ()

「有」に■を付けた場合、申請(又は申請予定)の補助金の名称及び補助対象部位を必ず記入してください。

総括表 (定型様式2)

※1棟改修の場合、総括表及び明細書一式を住戸タイプごとに作成してください。

総括表

※1住戸改修の場合、グレーアウトされた項目は入力不要です。

1棟改修の場合、住戸タイプを記入してください。

住戸タイプ

…自動計算(リンク含む)

…申請者入力欄

…明細書が複数ページに渡る場合等は、自動計算不可(リンク含む)

断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の名称と床面積を記入してください。居室No.は図面等と整合性を取ってください。

<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)	居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)
①	LDK	20.25	⑥		㎡
②	和室(押入含む)	12.14	⑦		㎡
③		㎡	⑧		㎡
④		㎡	⑨		㎡
⑤		㎡	⑩		㎡
		合計			32.39

1 小数点第2位まで、3位切捨て

<全館空調の有無>

■ 無

□ 有

有の場合、延床面積を記入してください。⇒

延床面積

㎡

第2位まで、3位切捨て

※「明細書」を先に記入すること

全館空調「有」の場合、延床面積を記入してください。

明細書より自動で転記されます。ただし、明細書が複数枚に渡る場合、各導入製品ごとの合計金額を記入してください。

- ・見積書及び明細書を基に、導入製品ごとの補助対象経費の合計を下表に記入すること。
- ・補助対象経費の合計は、必ず[税抜]で記入すること。
- ・明細書及び別添の見積書の金額と整合性が取れていること。

<補助対象経費の算出>

導入製品		補助対象経費の合計 [税抜]	
必須製品	断熱パネル	計	830,100 円
	潜熱蓄熱建材	計	339,000 円
導入必須製品の補助対象経費合計(A)		計	1,169,100 円
任意の製品	窓(カバー工法・内窓取付)	計	489,800 円
	玄関ドア	計	円
	ガラス(ガラス交換・建具交換)	計	円
	調湿建材	計	284,710 円
任意の製品の補助対象経費合計(B) ※(A)以下であること		計	774,510 円

必須導入製品の補助対象経費合計を上回る申請はできません。

<補助金交付申請予定額の算出>

各項目金額が自動計算されます。

見積書の補助対象経費(C) [(A) + (B)]	計	1,943,610 円
補助率の計算(D) [(C) / 2]	計	971,805 円

小数点以下は切捨て。

補助率の計算結果(D)と125万円の低い方の金額になります。

↓【様式1-2 交付申請書】の「2. 補助金交付申請予定額」に転記

補助金交付申請予定額(E) ※(D)又は125万円のいずれか低い金額	971,805 円	×	戸
補助金交付申請予定額(E') ※同じ住戸タイプが複数戸ある場合	円		

1棟改修で同じ改修内容の住戸タイプがある場合、戸数を記入してください。

<補助対象外経費>

1棟改修で右上に戸数を入力した場合、自動計算されます。

その他工事費用・諸経費(F)	計	1,999,390 円
消費税(G)	計	315,440 円

見積書の補助対象外経費の合計を記入してください。

<見積書の合計金額>

↓別添の見積書の合計金額と一致していること

見積書の合計金額(H) [(C) + (F) + (G)]	計	4,258,440 円
-------------------------------	---	-------------

見積書の金額と一致させてください。

明細書 (定型様式3) 【断熱パネル】

明細書 【断熱パネル】

住戸タイプ

<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	居室No.	居室等の名称
①	LDK	⑥	
②	和室(押入含む)	⑦	
③		⑧	
④		⑨	
⑤		⑩	

総括表より引用
されます。

総括表より引用。
総括表の<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>を先に記入すること。

総括表に住戸タイプ
を入力した場合、引
用されます。

税抜金額を記入してください。

<見積書の補助対象経費>

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず[税抜]に修正して作成すること。

↓小数点第2位まで、3位切捨て

部位	費目	居室No.	SII登録型番	メーカー名	製品名	施工面積(m ²)	金額(円) [税抜]
壁	材料費	①	JP999999	パネル工業株式会社	次世代パネルA	27.72	693,000
						工事費(一式)	137,100
						計	830,100
天井	材料費						
						工事費(一式)	
						計	
床	材料費						
						工事費(一式)	
						計	
断熱パネルの補助対象経費の合計[税抜]							830,100

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

明細書 (定型様式3) 【潜熱蓄熱建材】

明細書【潜熱蓄熱建材】

総括表より引用されます。

<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)	居室No.	居室等の名称	床面積 (㎡)
①	LDK	20.25	⑥		㎡
②	和室(押入含む)	12.14	⑦		㎡
③		㎡	⑧		㎡
④		㎡	⑨		㎡
⑤		㎡	⑩		㎡
		合計			32.39

住戸タイプ
※複数枚に及ぶ場合は (/ ページ)

総括表より引用。
総括表の<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>を先に記入すること。

総括表に住戸タイプを入力した場合、引用されます。

<見積書の補助対象経費>

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず[税抜]に修正して作成すること。

！小数点第2位まで、3位切捨て

部位	費目	居室No.	構成	SII登録型番	メーカー名	製品名	蓄熱量 (kJ/㎡)	施工面積 (㎡)	厚み (mm)	蓄熱量合計 (kJ/㎡)	厚み合計 (mm)	金額(円) [税抜]	
壁	材料費							㎡					
								㎡					
									㎡				
									㎡				
									㎡				
工事費(一式)													
計													
天井	材料費							㎡					
								㎡					
									㎡				
									㎡				
									㎡				
工事費(一式)													
計													
床	材料費	①	一層目	JT888888	蓄熱建材株式会社	潜熱蓄熱フローリング	400	10.57	12			251,000	
										4,228	12		
工事費(一式)												88,000	
計												339,000	
潜熱蓄熱建材の補助対象経費の合計[税抜]												339,000	

該当する構成を選択してください。
<選択肢>
・一層目 ・二層目 ・三層目 ・四層目

税抜金額を記入してください。

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱建材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

自動計算されます。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

総括表で全館空調「有」を選択した場合、延床面積当たりの蓄熱量が自動で計算されます。
※セルの色づけはなくなります。

<居室ごとの床面積あたりの蓄熱量の算出>

■全館空調「無」の場合

居室No.	蓄熱量合計(kJ)	床面積(㎡)	床面積あたりの蓄熱量(kJ/㎡)	居室No.	蓄熱量合計(kJ)	床面積(㎡)	床面積あたりの蓄熱量(kJ/㎡)
①	4,228	20.25	208	⑥			
②				⑦			
③				⑧			
④				⑨			
⑤				⑩			

■全館空調「有」の場合

延床面積あたりの蓄熱量(kJ/㎡)

総括表で全館空調「無」を選択した場合、上記の明細書をもとに居室No.ごとの床面積あたりの蓄熱量が自動計算されます。

明細書 (定型様式3) 【窓 (カバー工法・内窓取付) 及び玄関ドア】

明細書 【窓(カバー工法・内窓)及び玄関ドア】

住戸タイプ

<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>

居室No.	居室等の名称	居室No.	居室等の名称
①	LDK	⑥	
②	和室(押入含む)	⑦	
③		⑧	
④		⑨	
⑤		⑩	

総括表より引用されます。

総括表より引用。
総括表の<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>を先に記入すること。

総括表に住戸タイプを入力した場合、引用されます。

<見積書の補助対象経費>

- ・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず[税抜]に修正して作成すること。
- ・窓番号は平面図との整合性をとり記入すること。

税抜金額を記入してください。

改修工法

カバー工法

費目	居室No.	窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	窓サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	
						幅(W)	高さ(H)						
材料費	①	AW-1	JW777777	株式会社AZガラス	AZガラスシリーズ	1,500	×	1,800	2.70	1	2.70	108,000	108,000
	①	AW-2	JW777777	株式会社AZガラス	AZガラスシリーズ	1,500	×	1,800	2.70	1	2.70	108,000	108,000
							×						
							×						
							×						
							×						
							×						
							×						
							×						
							×						
数量・面積・材料費計										2	5.40		216,000
											工事費(一式)	105,600	
											計	321,600	

窓番号は平面図と整合性を取って記入してください。

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

改修工法

内窓取付

費目	居室No.	窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名(シリーズ名)	窓サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	
						幅(W)	高さ(H)						
材料費	①	AW-3	JW666666	ウインドウYZ株式会社	YZ内窓シリーズ	1,500	×	1,300	1.95	1	1.95	48,000	48,000
	②	AW-4	JW666666	ウインドウYZ株式会社	YZ内窓シリーズ	1,500	×	1,300	1.95	1	1.95	48,000	48,000
	②	AW-5	JW666666	ウインドウYZ株式会社	YZ内窓シリーズ	1,500	×	1,100	1.65	1	1.65	40,700	40,700
							×						
							×						
							×						
							×						
							×						
							×						
							×						
数量・面積・材料費計										3	5.55		136,700
											工事費(一式)	31,500	
											計	168,200	
窓の補助対象経費の合計[税抜]													489,800

窓番号は平面図と整合性を取って記入してください。

上記<断熱パネル及び潜熱蓄熱材を導入する居室等の情報>の居室No.と整合性を取ってください。

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

改修工法

玄関ドア

費目	SII登録型番	メーカー名	製品名	数量 (b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)
材料費						
工事費(一式)						
計						

補助対象製品の施工に必要な経費の内、補助対象となる工事費を一式で記入してください。

